

平成 29 年 2 月 7 日

鹿児島大学病院 眼科で硝子体手術を受けた患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院眼科科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

HTLV-1 関連眼疾患の診断マーカーの探索

【研究機関】

鹿児島大学病院 感覚器センター 眼科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 感覚器センター 眼科

准教授 中尾久美子

【研究の目的】

眼内液を検査することにより、HTLV-1 というウイルスに関連して発症する眼疾患の診断を容易に確実にするための診断マーカーを見いだすことが目的です。

【研究の方法】

いろいろな眼疾患の診断や治療目的で硝子体切除を行った患者さんで、これまで鹿児島大学眼科医局で保存していた硝子体と血清を研究試料として使用し

ます。HTLV-1 感染者と非感染者にわけて、HTLV-1 感染者の試料ではウイルス量やウイルスに対する抗体、いくつかのサイトカインを測定し、非感染者の試料では対照としてサイトカインを測定します。測定した結果と眼疾患・眼所見との関連を検討します。

●対象となる患者さん

平成7年1月1日から平成28年12月31日までに、鹿児島大学病院眼科で硝子体手術を受けた患者さんを対象にしています。

●診療録（カルテ）から利用する情報

- ①患者背景(年齢、性別、基礎疾患)
- ②眼所見（視力、眼圧、細隙灯顕微鏡検査所見、眼底検査所見）

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、公的研究費（文部科学省科学研究費）で実施しますので、利害の衝突は発生しません。

【HTLV-1 感染の有無について】

この研究では保存していた血清で HTLV-1 感染の有無を調べます。ご自身が HTLV-1 に感染しているかどうかお知りになりたい場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 感覚器センター 眼科

准教授 中尾久美子

電話 099-275-5402 FAX 099-265-4894